

# Personal Focus

8ミリフィルム50フィート映画祭

## 50ft 8mm film festival パーソナルフォーカス



←  
6月30日 土

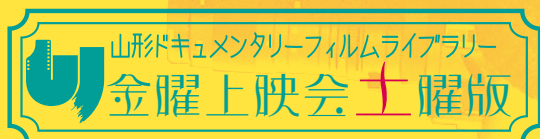
16:30 (開場16:00)

第1部 [Reel 1,2] (18作品 / 約1時間)

第2部 [Reel 3,4] (19作品 / 約1時間)

※第1部と第2部の間に休憩をはさみます

山形まなび館 地下 交流ルーム7 (山形市立第一小学校旧校舎)



鑑賞会員無料

(当日入会可・会費なし)

パーソナルフォーカス主催: フィルム・メーカーズ・フィールド

金曜上映会主催・問合せ

▷認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭 Phone: 023-666-4480



福岡市に拠点を置く映像作家／上映集団フィルム・メーカーズ・フィールド (FMF) が1978年にスタートしたアンデパンダン展「パーソナルフォーカス」は、30年以上に渡って作品募集と全国巡回上映を続け、日本の個人映画作家にとって重要な発表の場となってきた。出品の条件は8mmフィルム、50フィート(約3分)であること。パーソナルフォーカスは、2009年に発表された、フジカシングル8 (8mmフィルム)の生産終了とともに終了したが、FMFは、2013年のシングル8の「現像終了」に合わせて開催した上映会「GoodBy LAB」を経て、新作8mm上映会「サヴァイヴァル8」を2015年から2017年にかけて2回開催、全国巡回した(共催:メタ・フィルム・マーヴェラス)。

今回は、パーソナルフォーカスとサヴァイヴァル8の東京と山形からの出品作でその歴史をふりかえる。地下室で、個人映画のおモチャ箱をひっくり返してみよう。



！山形まなび館に隣接した駐車場は山形市立第一小学校の駐車場ですので、駐車なさらないようお願いいたします。車で来館される方は上記無料駐車場をご利用ください。

- 青井克己 **COOL HEART** 1988
- 石川亮 **春光呪詛** 2016
- 内村茂太 **多摩川のほとりで猫と暮らしている** 2007
- 遠藤奈緒 **きょう** 1995
- 小口容子 **無援の抒情** 2010
- 大川戸洋介 **影** 1986
- 黄木可也子 **Good morning to you** 2010
- 大木裕之 **鏡川ぞいのガードレール** 1991
- 黄木優寿 **くもわたるふねひとつ** 2014
- 太田曜 **2005 MARS / PARIS** 2007
- 大西健児 **フジカブルー** 2009
- 帯谷有理 **私も動かす** 1994
- 片山薫 **子どものアリエッタ** 1998-2008
- 加藤到 **滅びゆくメディアのために** 1986
- 川口肇 **suginami-green** 2007
- 櫻井篤史 **家路** 1987
- 佐々木健 **Last of Showa** 1991
- 新宅謙吾 **5つのめくばせ** 2007
- 芹沢洋一郎 **走れウサギ** 1991
- 徳永彩加 **川赤子** 2016
- 戸屋幸子 **おしまい駅** 2007
- 能登勝 **満月** 2006
- 袴田浩之 **肉体実験通信** 1993
- 早見紗也佳 **あし** 2016
- 屋間行雄 **こわい森みたいな** 2017(再現版)
- 福岡良夫 **ON A SHUTTER** 1982
- 夢のゆきて 1978
- 走れ映郎 1988
- ガラスの42才 1996
- ホテルイカプロダクツ
- 闘え! **カンフーウルフ「ペンギン拳を倒せ!!」** 1997
- 前田敏行 **おしまい** 1996
- 万城目純 **Seraphita(セラフィータ)** 1993
- 水由章 **瞬息4** 2001
- 宮田靖子 **威風堂々** 1998
- 村上賢司 **カスバから** 1994
- ヤジマチサト士 **風の日曜** 2009
- 山崎幹夫 **じょっぴん** 1988
- 上映順とは異なります。
- 全てオリジナルの8mmフィルムで上映します。



山形ビッグウイング3F「山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー」奥の試写室で月2回開催。入会金、会費不要です。  
主催:山形国際ドキュメンタリー映画祭 [www.yidff.jp](http://www.yidff.jp)